

## 生活支援型文化施設コンカリーニョ「新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン」

2020年6月18日<Ver.1>

2020年7月17日<Ver.2>

2020年8月25日<Ver.3>

はじめに

2020年4月から休館していた劇場を再開するにあたり、行政や関係各所から出ている新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドラインの内容をもとに、コンカリーニョとしてのガイドラインを策定いたしました。劇場、全ての公演関係者、そしてご来場のお客様の三者でガイドラインを遵守することで、感染リスクを可能な限り下げることが目的とします。

なお、本ガイドラインは発行日現在の状況をもとに作成しております。今後の新型コロナウイルスの感染状況や情勢によって変更になる可能性があります。当団体が必要と判断した場合、利用者にあらかじめ通知することなくいつでも本ガイドラインは変更できるものとします。

**本ガイドラインをお守り頂けない場合は、劇場利用をお断りする場合があります。**

**その場合、利用中止に伴い発生した全ての損害に関しての責任は当劇場では負わないものとします。**

### ●ご利用にあたって

- ・入場者数はキャパの50%程度(86席)を目安としてください。お客様同士の席は最低でも1席以上あけ、前後の席もかぶらないようにしてください。
- ・出演人数は25名までとしてください。
- ・稽古開始2週間前、また公演終了後2週間も公演期間と考え、この間、感染リスクを著しく高めるような行動は控えていただき、現在の状況の中で考える適切な感染症対策を行うことを徹底してください。小屋入りの2週間前からは特に気を付けてください。
- ・新型コロナウイルス対策責任者を定め、責任者は稽古時から公演関係者の検温、健康確認を行ない、問題発生時には速やかに劇場に報告してください。
- ・楽屋・バックヤードを含む劇場内全ての場所で、全公演関係者が「3密」状態にならないよう細心の注意を払ってください。その為にも、時間に余裕のあるスケジュールを組んでください。
- ・来場者と接触するような行為(握手、ハイタッチ等)、演出(声援を惹起する、来場者をステージにあげる、出演者が客席に降りていく等)は行わないでください。カーテンコールで客席に向かって発声することも禁止とします。
- ・関係者、来場者ともに、以下の場合にはご入場いただけません。

1) 発熱があり検温の結果、37.5度以上の発熱があった場合

2) 咳、呼吸困難、全身倦怠感、咽頭痛、鼻汁・鼻閉、味覚・嗅覚障害、目の痛みや結膜の

充血、頭痛、関節・筋肉痛、下痢、嘔気・嘔吐 の症状がある場合

- 3) 新型コロナウイルス感染症陽性と診断された人との濃厚接触がある場合
- 4) 過去2週間以内に海外への訪問歴及び当該在住者との濃厚接触がある場合
- 5) 過去2週間以内に感染が引き続き拡大している国内の他地域への訪問歴及び当該在住者との濃厚接触がある場合 等

- ・全ての公演関係者が公演の実施、参加に同意していることを事前に必ず確認し、全員がこのガイドラインを遵守してください。
- ・劇場に出入りする方を事前に確認させていただきます。ご利用日初日の2週間前までに全ての公演関係者（仕込み、バラし、受付等一時的に参加する方も含む）の名前、住所、連絡先が書かれた名簿を作成し劇場に提出してください。提出後に増えた場合には都度、更新した名簿を提出してください。（万が一新型コロナウイルス感染者がでた場合、この名簿は関係機関へ提供します。）

### 《重要》

緊急事態宣言の再発出などにより行政からの休業要請が再びでた場合には、劇場の使用及び上演は中止とします。中止の際に生じた損害に関しては当劇場では責任を負いかねます。予めご了承ください。

## ①劇場利用期間中、全ての期間

- ・各日、入退館時に全ての公演関係者は必ず手洗い、手指消毒、検温（自己申告不可）、靴裏消毒（※1）をするよう徹底してください。検温で37.5度以上の発熱が見られた方はご入館をお断りします。
- ・新型コロナウイルス対策責任者は毎朝劇場事務所に公演関係者の検温の結果と体調を報告してください。虚偽の報告を行った場合、問題発生時には損害賠償を請求させていただきます。
- ・舞台、楽屋、バックヤード共に常に換気扇を回した上で、窓や扉を開けての換気もこまめに行なって下さい。
- ・検温結果、換気の時間は「入退館チェックシート」に記入し、退館時に提出してください。
- ・全ての公演関係者は、公演の進行上困難な場合を除きマスクを着用してください。クリアマスクを着用するのは基本、舞台上のみとしてください。
- ・1階楽屋、2階控室共に、同時滞在人数は最大9名までとします。楽屋内での私語はできるだけ慎んでください。また、ドアを締め切る時間は最低限にして、換気に努めてください。
- ・ケータリング、炊き出し、大皿料理の提供は行わず、食事は個包装されたもので対応してください。差し入れのシェアも同様です。ポット、コーヒーマーカーの使用は禁止とします。飲食時も密な状態にならないよう、意識して行動して下さい。
- ・バックヤード、楽屋内、客席を含む劇場内全ての場所で飲酒禁止とします。

- ・利用者用の「消毒箇所チェックリスト」に沿って必要箇所の消毒を行い、退館時に事務所に提出してください。消毒作業はマスク、手袋を着用して行ってください。
- ・トイレは蓋を閉めてから汚物を流すようにしてください。
- ・感染が疑われる方が出た場合は、速やかに劇場に申し出て下さい。劇場から保健所に連絡をし、指示を仰ぎます。

## ②公演初日から最終日まで

- ・各ステージ開場前、終演後には必ず座席、手すり等のアルコール消毒(※1)を行なって下さい。
- ・パンフレット、チラシ、アンケートの手渡しは行わず、予め客席に置くようにしてください。また、当面の間、他団体によるチラシの個別折り込みは中止とし、折り込みを行いたい場合は指定の日時まで劇場に持ち込み/郵送して頂き、劇場側でチラシ束を作り劇団にお渡しします。なお、折り込みは有料(1円/枚)とします。
- ・開演前、終演後には必ず窓や、扉を開けて換気をしてください。
- ・上演中も、換気扇を回したままにしにしてください。
- ・上演中も可能であれば、1時間に1回程度の換気をお願いします。(演目内容と合わせて、応相談)
- ・受付及び誘導スタッフ等、お客様対応を行うスタッフはマスク、フェイスシールド(※1)、手袋等を着用し、必要最低限の人数で対応してください。
- ・共用トイレには開場中のみハンドソープとペーパータオル(※1)を設置します。
- ・入場待ちのお客様には密にならないよう間隔を開けて並んで頂くようご案内ください。
- ・お客様には全員必ずマスクを着用して頂き、入退館時の手指のアルコール消毒、検温の実施(※1)を徹底してください。また、ロビー、劇場内での私語はできるだけ慎んで頂くようご案内及び誘導をしてください。
- ・来場者の名前、連絡先、来場日時がわかる名簿を作成し、最低1ヶ月間は団体で保管して下さい。(万が一コロナウイルス感染者がでた場合、関係機関への提供の為)
- ・「北海道コロナ通知システム」のQRコードを劇場側で用意しますのでご活用ください。
- ・終演後の出演者によるお見送りは禁止とします。
- ・ロビーでの物販は不可とします。物販を行う場合は、場内で一定の距離を確保した状態で、感染症対策を準備した受付スタッフでの対応をお願いします。また、多くの方が触れるような「見本品」「サンプル品」は置かないでください。(必ず事前に劇場側の許可を取って下さい。)
- ・ロビーのスペース確保の為、スタンド花をロビーに設置することは当面の間、禁止とします。スタンド花の他、出演者等へのプレゼントや差し入れ、入り待ち、出待ちはお控え頂くよう、お客様への事前の周知をお願いします。

(※1)靴裏消毒マット、手指消毒用アルコール、非接触型体温計、除菌シート、ポリエチレン手袋、ハンドソープ、ペーパータオル、受付机用アクリルパーテーション、フェイスシールド(7枚まで)は、劇場側で用意します。

ただし、商品不足等で劇場備蓄も不足する場合がありますので、団体側でもご用意にご協力をお願いします。

## ●キャンセルについて

新型コロナウイルス感染症の影響でお申し込みを取り消される場合は以下の規定とします。

- ・中止の場合は、ご利用料金の20%(予約金と同等料金)をキャンセル料金として頂戴します。
- ・ご利用予定日から1年(※2)を目処に延期される場合は、キャンセル料金は無し。  
ご入金済の予約金は次回ご利用の予約金へスライドさせていただきます。

ただし、緊急事態宣言に伴う行政からの休館要請等により、ご予約頂いていた期間に劇場をお貸しすることが困難だと判断されるような場合には、全額をご返金致します。

(※2) 区分または1日のみのご予約の場合は半年を目処とする。

最後に

本ガイドラインを徹底した上で公演を行うことを、お客様にもご理解いただき、ご来場頂く際は感染症対策にご協力いただけるよう、事前の周知をお願い致します。

稽古期間中も含め、判断に困ることや、不足の事態が起きた場合は必ず劇場にご連絡ください。

札幌市西区八軒1条西1丁目2-10  
ザ・タワープレイス1階  
TEL:011-615-4859  
NPO 法人コンカリーニョ  
理事長 斎藤千鶴